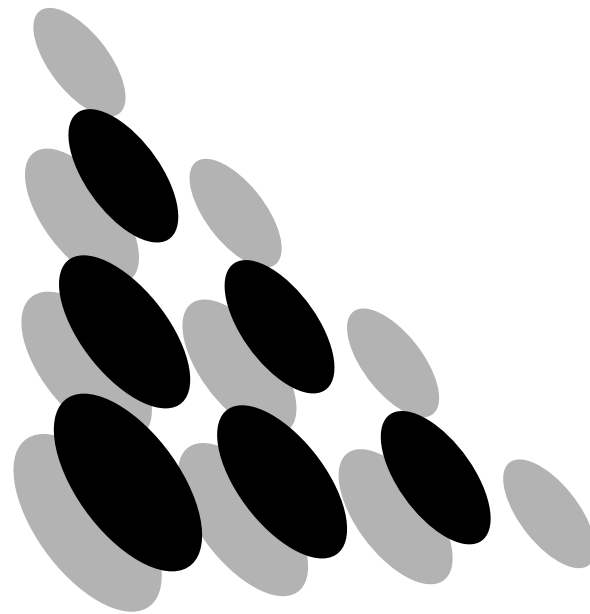


# GRANPOWER 5000シリーズ

内蔵テープバックアップユニット

(GP5-TP101)

取扱説明書



## はじめに

このたびは、GRANPOWER5000 シリーズ用内蔵テープバックアップユニット（GP5-TP101）をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本書は、内蔵テープバックアップユニット（以下、本製品）の取り扱いの基本的なことからについて説明しています。

お使いになる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

## 梱包物を確認してください

内蔵テープバックアップユニット（GP5 - TP101）  
取扱説明書（本書）

万一、不備な点がございましたら、おそれいりますが、お買い求めの販売店または弊社担当保守員までお申し付けください。

1997年10月

## 安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる際は次の点にご注意ください。

本書中の「**△注意**」には、本製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品の取り扱いおよび操作の際には、「**△注意**」文をよくお読みください。

本書は、本製品の使用中いつでも参照できるよう、大切に保管してください。

### **△注意** について

正しく使用しない場合、次の危険性があることを示します。

傷を負う危険性

本製品やパソコン本体が破壊される危険性

WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

SCSIは、Security Control Systems, Inc. の登録商標です。

会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 1997

## 内蔵テープバックアップユニットの特長

本製品は次のような特長を持っています。

- チ サーバ本体に内蔵するタイプなので、場所を取りません。
- エ 磁気記録方式により、何度でもデータの消去、書き込みが可能です。
- リ テープ1巻で4GBと、大容量の情報が記録できます。

## 取り扱い上の注意

### **△注意**

本製品は精密機器ですので以下のことに注意してください。

- ・ 極端な高温や低温の場所、または温度変化の激しい場所での保管は避けてください。
- ・ 直射日光のあたる場所や発熱器具のそばには近づけないようにしてください。
- ・ 衝撃や振動の加わる場所での使用は避けてください。
- ・ 湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。
- ・ 内部に液体や金属など異物が入った状態で使用しないでください。もし、何か異物が入ったときは、お買いあげの販売店または弊社担当保守員にご相談ください。
- ・ サーバ本体の電源を切るときは、ミニカートリッジを取り出してください。
- ・ 本製品前面の汚れは、やわらかい布でからぶきするか、布に水または中性洗剤を含ませて、軽くふいてください。ベンジンやシンナーなど揮発性のものは避けてください。
- ・ 寒い場所から暖かい場所に移動したり、室温を急に上げたりした直後は、内部が結露する場合がありますので、お使いにならないでください。結露したままお使いになると、本製品やミニカートリッジを損傷することがあります。大きな温度変化があったときは、1時間以上待ってから電源を入れてください。
- ・ お使いにならないときは、本製品からミニカートリッジを取り出してください。また、ミニカートリッジを入れたまま本製品を持ち運ばないでください。
- ・ 本製品を分解したり、解体したりしないでください。

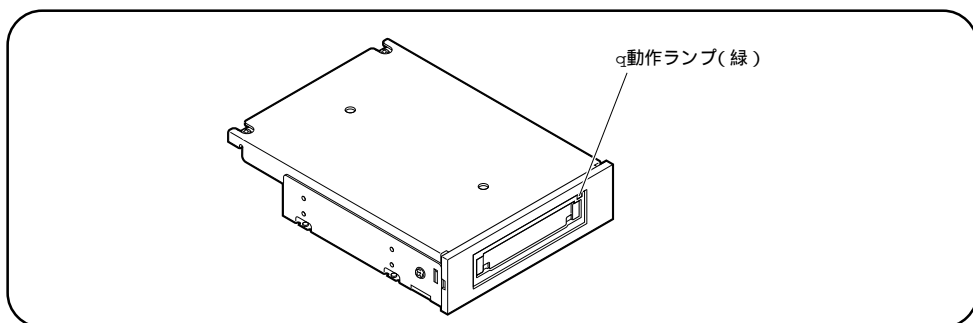
本製品を使用するにあたり以下のことに注意してください。

- ・ 本製品の読み取り/書き込みヘッド（磁気ヘッド）は、クリーニングしないでください。
- ・ 本製品の読み取り/書き込みヘッド（磁気ヘッド）を消磁しないでください。
- ・ 本製品に使用するミニカートリッジは、バルクイレーサで消去しないでください。

バルクイレーサで消去すると、以降そのカートリッジは使用できなくなります。ミニカートリッジのデータを消去する場合は、バックアップアプリケーションプログラムに用意されている『テープの消去』機能を使用してください。

- ・ 本製品動作中は、ミニカートリッジ底面部金属プレートの温度が上昇します。動作中および動作完了直後は金属プレートに触らないでください。

## 各部の名称と働き



### 動作ランプ (緑)

本装置が動作しているとき点灯します。

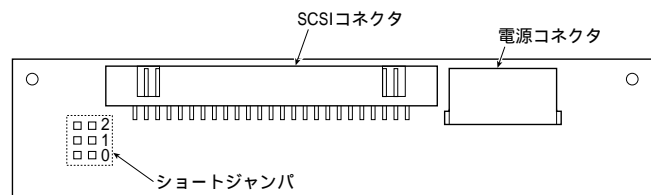
### ⚠ 注意

『動作ランプ』が点灯しているときは、ミニカートリッジを取り出したり、電源を切断したりしないでください。記録済のデータが破壊されミニカートリッジが使用できなくなるばかりか、本製品を破損する可能性があります。

## SCSI-ID 番号の設定について

サーバ本体に本装置を内蔵する場合は、SCSI-ID 番号の設定が必要になります。SCSI-ID 番号は、本装置裏面のショートジャンパで設定します。

### (1) ショートジャンパの位置



テープバックアップユニット裏面

### (2) ショートジャンパの設定方法

ショートジャンパの設定により、本製品の SCSI-ID 番号を 0 から 6 までの間で設定することができます。

SCSI-ID 番号とジャンパ設定の対応を表に示します。

| SCSI-ID番号 | ジャンパ設定      |
|-----------|-------------|
| 0         | 2<br>1<br>0 |
| 1         | 2<br>1<br>0 |
| 2         | 2<br>1<br>0 |

| SCSI-ID番号 | ジャンパ設定      |
|-----------|-------------|
| 3         | 2<br>1<br>0 |
| 4         | 2<br>1<br>0 |

| SCSI-ID番号 | ジャンパ設定      |
|-----------|-------------|
| 5         | 2<br>1<br>0 |
| 6         | 2<br>1<br>0 |

ジャンパ設定の説明

■ : ショート (短絡) 設定  
□ : オープン (開放) 設定

### ⚠ 注意

SCSI-ID 番号は、他の SCSI 接続機器と同じ番号に設定しないでください。

## ドライバ

本製品を使用するにあたり必要なドライバについて、以下に示します。

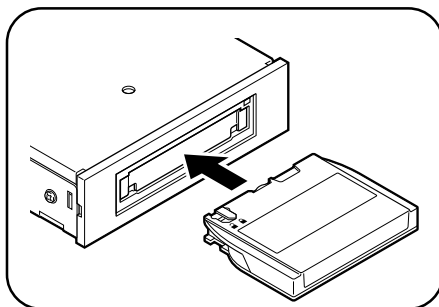
### (1) WindowsNT 4.0

本製品のドライバは、WindowsNT 4.0のインストール用 CD-ROM によって配布されます。ドライバのインストール方法につきましては、WindowsNT 4.0のマニュアルを参照してください。

なお、WindowsNT 4.0において、本製品は『HP T4000s』というテープデバイスとして検出されます。

## ミニカートリッジの取り付け

ミニカートリッジの金属プレートを下側に向け、カートリッジのローラと本製品の挿入口が対向するようにカートリッジを持ち、カチッと音がするまで押し込みます。

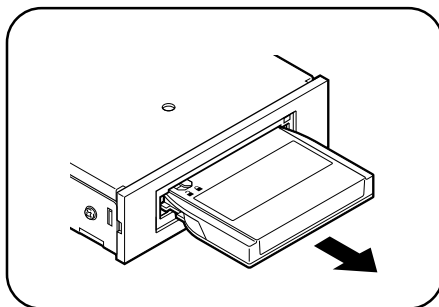


## ミニカートリッジの取り外し

『動作ランプ』が消えるのを待ち、カートリッジを引き抜きます。

### ⚠ 注意

『動作ランプ』が点灯しているときは、ミニカートリッジを取り出したり、電源を切断したりしないでください。記録済のデータが破壊されミニカートリッジが使用できなくなるばかりか、本製品を破損する可能性があります。



## ミニカートリッジについて

本製品には、以下のミニカートリッジをお使いください。

| 品名              | 商品番号    | 備考       |
|-----------------|---------|----------|
| ミニカートリッジ TR - 4 | 0140370 | 記録容量：4GB |

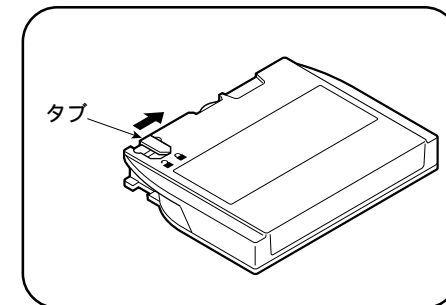
## 使用上の注意

### (1) 使用環境

本装置およびミニカートリッジは、「仕様」に記載しております温度/湿度条件のもとでご使用ください。

### (2) 書き込み保護

ミニカートリッジのデータを保護（ファイルプロテクト）するときは、図のようにタブを右へスライドさせてください。



### (3) ミニカートリッジの寿命

ミニカートリッジは消耗品であり、使用回数に限りがあります。100回の使用を目安にしてください。なお、お使いになる環境（温度、湿度など）によってはテープの傷みが早い場合もありますので、早めの交換をお勧めします。

### (4) テープの巻き直し

ミニカートリッジへの書き込みや、カートリッジからの読み出しなどの使用に先立ち、『テープの巻き直し（リテンション）』を必ず実施してください。テープの巻き直しを行わずに使用した場合、書き込みや読み出しなどの処理に非常に長い時間がかかってしまう恐れがあります。

### (5) バックアップ後の比較

本製品は、書き込み後の自動データ比較機能がありません。このため、データが正常に書き込まれたことを確かめるには、書き込み処理後に比較処理（検証処理）が必要です。書き込み処理が終了し、テープの巻き直しを行った後、必ず比較処理を実施してください。

# 仕様

|               |                         |  |
|---------------|-------------------------|--|
| 型名            | GP5-TP101               |  |
| 記憶容量          | 4GB (ミニカートリッジTR-4使用時)   |  |
| 記録密度          | 67,733bpi               |  |
| エラーレート (リード時) | 10 <sup>-15</sup> ビット以下 |  |
| 実行転送速度        | 514KB/sec               |  |
| インタフェース       | SCSI                    |  |
| 環境条件          | 温度                      | 稼動時：10 ~ 35<br>休止時：0 ~ 35                  |
|               | 湿度                      | 稼動時：20% ~ 80% (非結露)<br>休止時：20% ~ 80% (非結露) |
| 最高湿球温度        | 26                      |  |

---

## GRANPOWER5000シリーズ 内蔵テープバックアップユニット (GP5-TP101)

### 取扱説明書

B1FY-2441-02-00

発行日 1997年10月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

---

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。  
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権および  
その他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。  
無断転載を禁じます。 A 9710-1